

**【ETロボコン2019】2/14（木）開催発表会に
情報技術開発、日立産業制御ソリューションズ、日本精工3社が登壇！
～人事・労務・教育・採用等のHR担当者様も必見のロボコン活用術とは～**

組込みシステム分野における技術教育・若手人材育成をテーマとしたETソフトウェアデザインロボットコンテスト（愛称：ETロボコン、主催：一般社団法人 組込みシステム技術協会（JASA）、ETロボコン本部事務局：株式会社アフレル）は、2019年2月14日（木）、日本橋FinGATE KAYABA（東京都中央区）にて「ETロボコン2019開催発表会」を実施いたします。開催発表会では、ETロボコンに長年継続的に参加いただいている情報技術開発株式会社、株式会社日立産業制御ソリューションズ、日本精工株式会社の3社からゲストをお招きし、ETロボコンの魅力や活用事例をお話いただきます。当日はパネルディスカッションも予定しており、人材育成の課題をロボコンに参加することでどのように解決しているのか等、人事・労務・教育・採用等のHR担当者様も必見の「ETロボコン活用術」を知ることができます。メディア、報道ご関係者様や人材育成に関わるご担当者様もこの機会にぜひご参加ください。
(<https://questant.jp/q/9IHKRB9N>)

ETロボコン2019 開催発表会

【ETロボコン活用事例紹介、パネルディスカッション登壇者について】



湊ノ上 将吏 氏

情報技術開発株式会社（略称:tdi） IT 技術推進部 マネージャー

◆プロフィール

社内向け技術支援部門のマネージャーとして、アジャイルや DevOps、クラウドなどの重要技術の調査や検証、社内適用を推進している。

ET ロボコンは 2016 年度よりチーム統括として、tdi のロボコン活動を牽引。

◆発表内容

新入社員を主体として毎年 ET ロボコンに参加している弊社は、3 年前にロボコン活動の方針を転換し、その結果としてチャンピオンシップ大会へ出場することができました。

方針変更の前後でどのような変化、効果があったのかをご紹介します。



神田 誠 氏

株式会社日立産業制御ソリューションズ 業務改革本部 生産技術部

◆プロフィール

I T システム・組込みシステムなど様々な開発に従事。

現在は、その経験を活かし社内の設計・テスト技法や開発環境の普及推進を行っている。日立グループの E T ロボコン活動にてWG 主査を昨年より務める。

◆発表内容

「日立グループ E T ロボコン活動のご紹介」

日立グループからは毎年数社が E T ロボコンの各部門・クラスへ参加しています。

本発表会では、日立グループの全体取り組みとして合同イベントなどの実施内容、および各社個別での取り組みを紹介します。



須永 毅 氏
日本精工株式会社 ステアリング&アクチュエータ技術センター
ステアリング R & Dセンター ステアリングシステム開発部

◆プロフィール

会社での仕事は EPS システムの開発です。

ET ロボコンとの関わりは、個人としては 2014 年度、企業としては 2015 年度からで、実行委員もやらせていただいておりますが、垣根を越えた若手エンジニアの育成に携われることに魅力を感じています。

◆発表内容

日本精工株式会社 (NSK) は、選手として、スポンサーとして、実行委員として、色々な立場で ET ロボコンに関わらせていただいておりますが、企業として ET ロボコンに関わる理由 (参加の背景・目的、評価等) を説明させていただいた後に、産学連携に対する取組み (狙い、実績、効果等) についてお話をさせていただきます。

【開催概要】

- ◆名称 : ET ロボコン 2019 開催発表会
- ◆日時 : 2019 年 2 月 14 日 (木) 14:00~17:30 (受付開始 13:45~)
- ◆会場 : 日本橋 FinGATE KAYABA (東京都中央区日本橋茅場町 1-8-1 茅場町一丁目平和ビル 1 階)
<https://www.spacemarket.com/spaces/fingate/rooms/UNAgbkrF6b10VsKs>

◆スケジュール(予定)

時間	内容
14:00	主催者挨拶
14:15	ET ロボコン 2019 開催概要
14:30	モデル審査について
14:50	ET ロボコン活用事例紹介、 パネルディスカッション
15:50	ET ロボコン 2019 競技内容
16:10	ET ロボコン 2019 への期待
16:15	募集告知
16:30	質疑応答、交流会

- ◆対象 : ET ロボコン取材していただけるメディア、報道関係者の方
ET ロボコンのスポンサーをご検討されている方
ET ロボコンへの参加をご検討されている方
人事・労務・教育・採用等の HR 業務をご担当されている方

- ◆開催発表会へのご出席お申し込み : 以下のサイトにて必要事項をご入力の上、お申し込みください。

<https://questant.jp/q/9IHKRB9N>

※2019 年 2 月 12 日 (火) 17 : 00 までにお申し込みをお願いします。

「ET ロボコン」とは？ (ET ソフトウェアデザインロボットコンテスト 愛称 ET ロボコン)

日本の産業競争力に欠くことのできないきわめて重要な「組み込みシステム」分野における産業教育をテーマに、LEGO® MINDSTORMS® の車体で決められたコースを自律走行する競技と、製品・サービスを開発し披露する 2 つの部門競技です。企業エンジニアを含めたオープン参加型のソフトウェアを競うロボコンで、各企業団体との連携協力により開催されます。2002 年 UML ロボットコンテストとして始まり、2005 年より ET ロボコンと愛称を変え、今年で通算 18 回目の開催となります。

全国 12 地区で地区大会を開催し、高校生から社会人までがソフトウェア設計内容とスキルを競う本大会では、昨年に引き続き AI やカメラといった要素を取り入れ、新しい技術に挑戦する機会をつくれます。また、ET ロボコンで得られる教育効果は維持しつつ、より参加しやすい競技形式を予定しています。

ET ロボコン公式 HP <http://www.etrobo.jp/2019>

コンテスト内容

デベロッパー部門 走行体・バッテリーはワンメイク、ソフトウェアの違いによる競技

プライマリークラス

技術の基礎を学びチャレンジするクラス。競技・コースの難易度は入門者向けの内容となっている。

アドバンストクラス

技術を応用できるスキルを磨くクラス。競技・コースの難易度は高く、仕様変更やAI技術、画像認識にも対応！

総合評価

走行競技

モデル審査
(分析・設計等)

ガレージニア部門

自ら価値を創造できるエンジニアの育成を目的とする部門です。テクノロジーをベースに「新しい」「わくわくする」ものを作り、発表します。

CS審査
(プレゼンテーション)

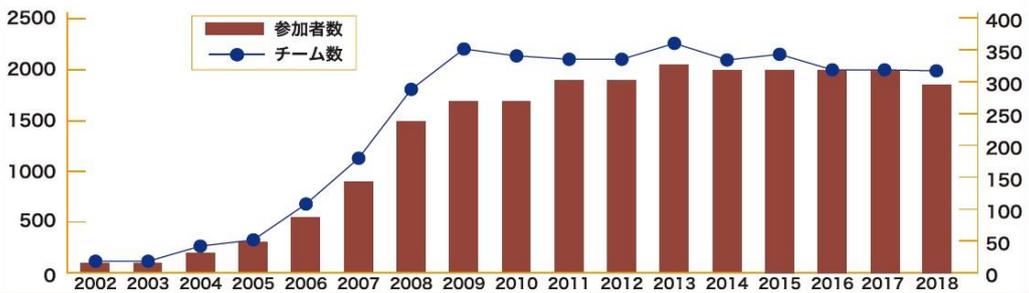
ビデオ審査

注 CS:チャンピオンシップ

ETロボコンの歴史

ETロボコン参加チーム数・参加者数 推移

(02～04年はUMLロボコン)



ETロボコン参加者数推移

	02年	03年	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年
チーム数	20	21	43	53	108	181	291	354	343	338	337	363	336	346	322	321	318
参加者数	100	100	200	300	550	900	1500	1700	1700	1900	1900	2050	2000	2000	2000	2000	1800

【お問い合わせ先】

(株)アフレル内 ETロボコン本部事務局 平谷

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 2-8 新小伝馬町ビル 5F

e-mail: secretary@etrobo.jp / TEL: 03-6661-9239 / URL: <http://www.etrobo.jp/2019/>